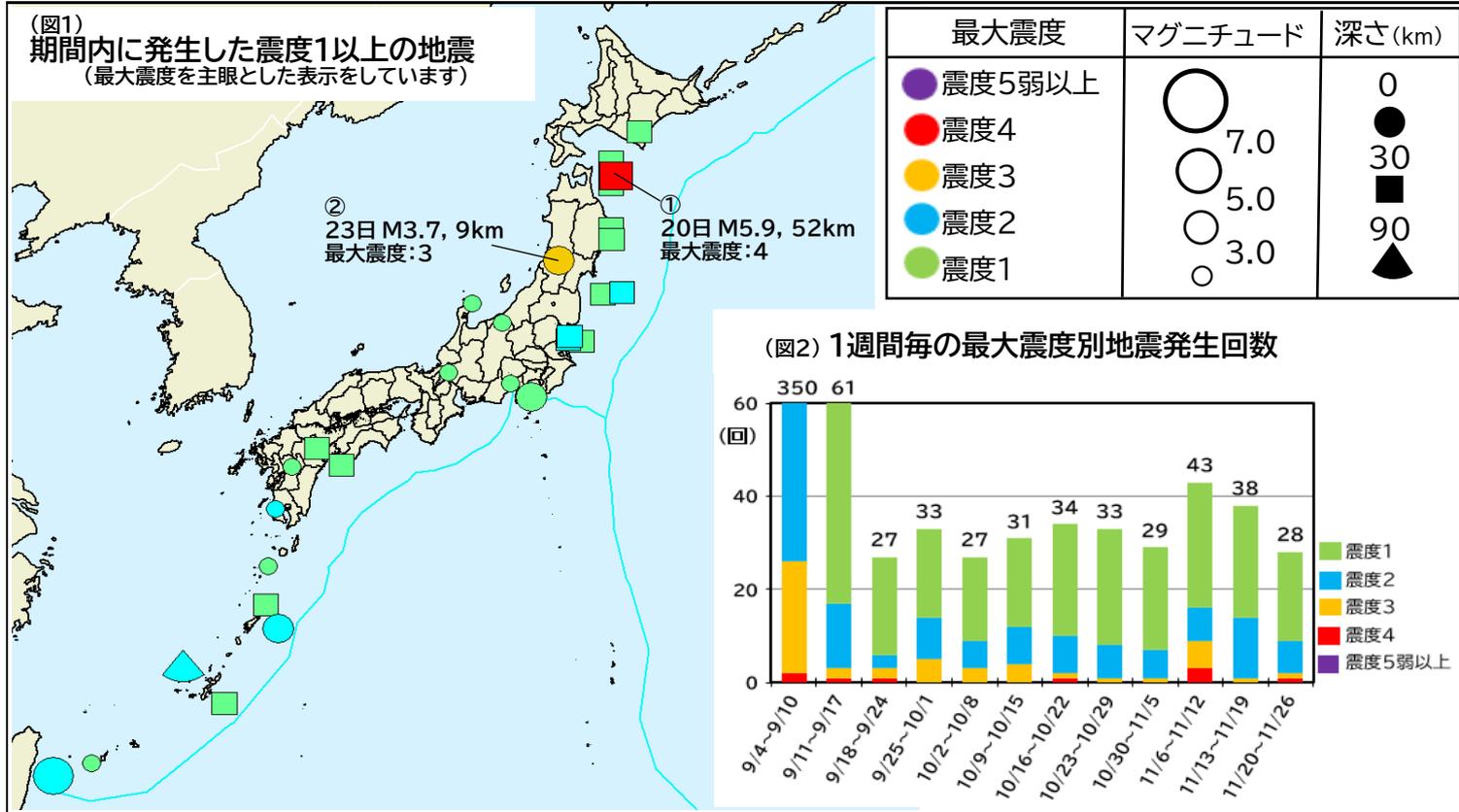


この期間の最大震度は4

本資料は上記期間に国内で発生した震度1以上の地震についてまとめたもの (出典: 気象庁震度データベース/地震情報)



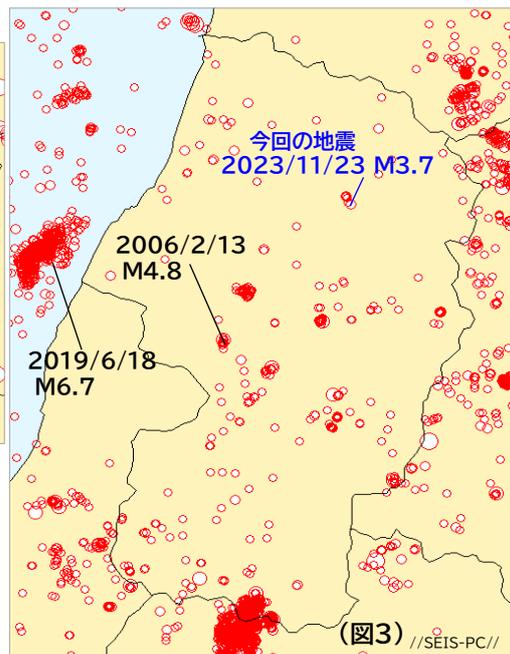
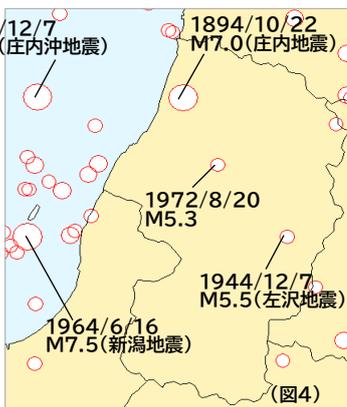
主な地震の発生状況 (図1,図2参照)

- この期間、震度1以上の地震が28回発生。最大震度は4。■
- ①11月20日06時01分に青森県東方沖で発生した地震(M5.9、深さ52km)により、青森県八戸市、七戸町、野辺地町、東北町、南部町で震度4を観測したほか、北海道地方と東北地方で震度3~震度1を観測。
- ②11月23日02時23分に山形県最上地方で発生した地震(M3.7、深さ9km)により、山形県新庄市で震度3を観測したほか、山形県、秋田県、宮城県で震度2~震度1を観測(トピックス参照)。

トピックス

■ 山形県の地震活動 ■

- ・山形県内及びその周辺での近年(1997年10月~2023年11月25日、M \geq 2.0、深さ60km以浅)の地震発生状況は図3のとおりで、陸域での目立った活動は見られない。陸域で発生した最大Mは、2006年2月13日に発生した地震(M4.8、深さ9km)で鶴岡市、西川町等で最大震度3を観測した。この期間に陸域でM5を超える地震は観測されていない。
- ・一方、山形県周辺で発生した地震によって被害を伴う地震が発生しており、2019年6月18日に山形県沖で発生した地震(M6.7、14km)で、鶴岡市で震度6弱(新潟県村上市で震度6強)を観測し、40人を超える重軽傷者が発生し、鶴岡市で11cmの津波が観測された。
- ・山形県に被害を及ぼす地震は、1833年の庄内沖の地震や1964年の新潟地震などの日本海の海域で発生する地震と、1894年の庄内地震^{*1}や1944年の左沢地震^{*2}などの陸域で発生する浅い地震です。



※1: 庄内地震: 1894年10月22日。庄内の一部で震度7と推定される。被害は酒田付近が最も大きく、山形、本荘にまで及んだ。被害は、死者726人、負傷者1060人、家屋全壊3858戸、半壊2397戸、破損7863戸、焼失2148戸、余震多数(被害は山形県HP)。
 ※2: 左沢(あてらざわ)地震: 1944年12月7日(東南海地震と同じ日)。山形で震度3(震源地付近で震度6と推定)大江町本郷萩野付近で納屋倒壊1、土蔵の破損多数、家屋の傾斜や異常数戸。左沢で煙突折損、山崩れ、地割れ。地鳴りを伴い余震多数(被害は山形県HP)。